

業績ハイライト

Kirayaka Bank

主要な経営指標

■連結

(単位：百万円)

	平成23年3月期	平成24年3月期
連結経常収益	26,428	25,881
連結経常利益	2,112	1,770
連結当期純利益	1,314	1,579
連結純資産額	50,750	52,375
連結総資産額	1,211,466	1,270,494
1株当たり純資産額	234.66円	246.93円
1株当たり当期純利益	7.46円	9.68円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	3.25円	4.14円
連結自己資本比率(国内基準)	9.35%	9.13%

■単体

(単位：百万円)

	平成23年3月期	平成24年3月期
経常収益	25,643	25,278
経常利益	1,964	1,636
当期純利益	1,170	1,536

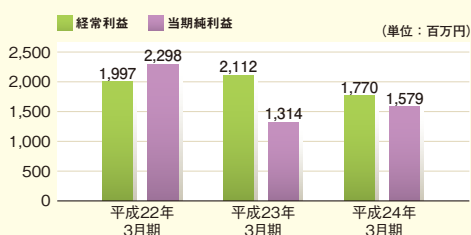
- (注) 1. 当行及び連結子会社の消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。
 2. 「1株当たり純資産額」、「1株当たり純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり純利益」の算定に当たっては、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号)及び「1株当たり当期利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号)を適用しております。
 3. 連結自己資本比率(国内基準)は銀行法第14条の2の規程に基づく金融庁告示に定められた算式に基づき算出しております。

営業の概況

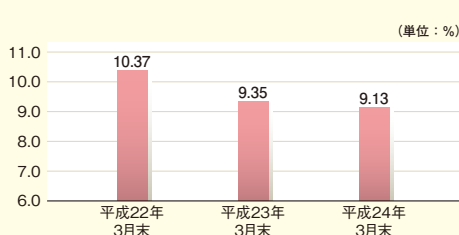
■収益の状況(連結)

連結経常収益は、貸出金利回りの低下による貸出金利息の減少等により、前年同期比5億47百万円減少の258億81百万円となりました。一方、連結経常費用は、預金金利の低下による預金利息の減少等により、前年同期比2億5百万円減少の241億10百万円となりました。その結果、連結経常利益は、前年同期比3億42百万円減少の17億70百万円となりました。また、連結当期純利益は、前年同期比2億65百万円増加の15億79百万円となりました。

経常利益・当期純利益の状況(連結)



自己資本比率の状況(連結)



用語解説

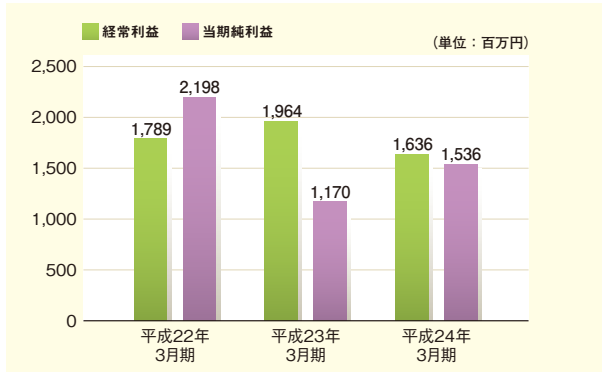
- **コア業務純益** | 「業務純益」から「一般貸倒引当金繰入額」と「国債等債券損益」を除いたものです。分かりやすく言えば、資金運用収益と調達費用の差額である資金運用収支益と、送金手数料等の手数料収支から、営業経費を引いた、いわゆる銀行本業部分の収支益の事を指します。
- **経常利益** | 「業務純益」から「株式売買損益」や「個別貸倒引当金繰入額」などの臨時損益を加減した利益を指します。
- **当期純利益** | 「経常利益」に「特別利益」と「特別損失」、そして法人税等の税金を加減した利益を指します。
- **自己資本比率** | 総資本に占める自己資本の割合を指し、銀行経営の健全性や信頼度を示す指標のひとつです。

※金額は単位未満を切り捨てて表示しております。※連結自己資本比率(国内基準)は、銀行法第14条の2の規定に基づく金融庁告示に定められた算式に基づき算出しております。

業績ハイライト (単体)

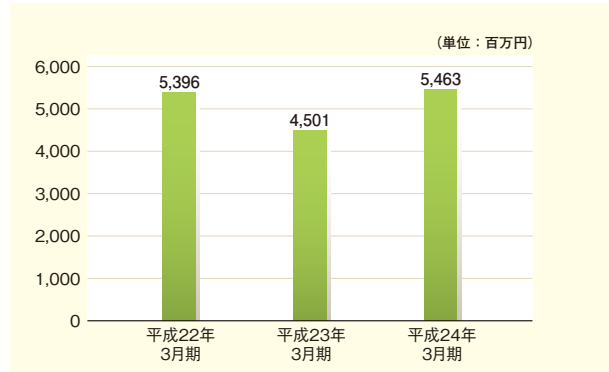
Kirayaka Bank

経常利益・当期純利益の状況 (単体)



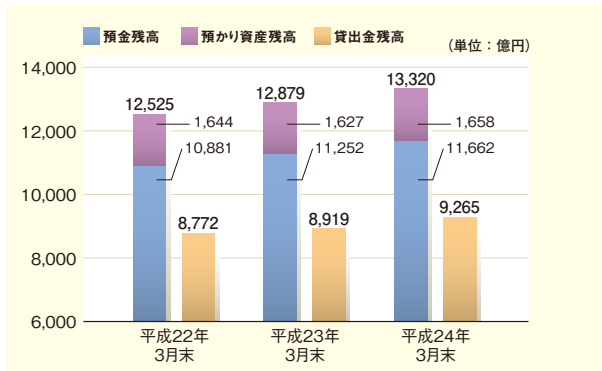
経常収益は252億78百万円、経常費用は236億42百万円となり、その結果、経常利益は16億36百万円となりました。当期純利益は、前年比3億66百万円増加の15億36百万円となりました。

コア業務純益の状況 (単体)



銀行の本業部分の収益を表すコア業務純益につきましては、前年比9億61百万円増の54億63百万円となりました。

預金+預かり資産・貸出金の状況^{*1} (単体)



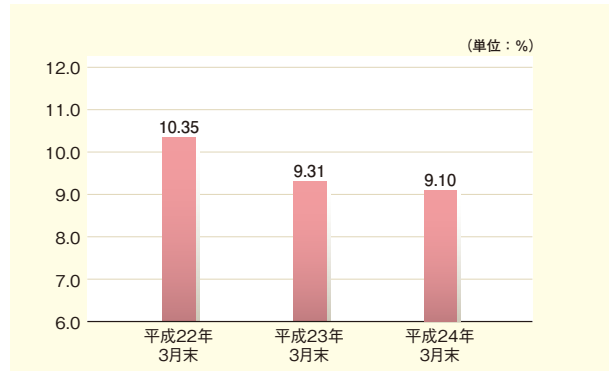
「本業支援」「最適提案」を実施し、個人定期預金、中小企業向け貸出を中心に預金残高、貸出金残高とも増加致しました。

預金残高につきましては、「山形応援シリーズ」やインターネット支店専用定期預金等を中心とした企画定期預金の充実で前年比410億円増加の1兆1,662億円となりました。

貸出金残高につきましては「中小企業向け貸出」等が増加した事から、前年比346億円増加の9,265億円となりました。

※1. 譲渡性預金は含んでおりません。

自己資本比率の状況 (単体)



平成24年3月末における単体自己資本比率は、当期純利益を計上し、自己資本の積み上げを図りましたが、中小企業を中心とした融資残高増加に伴い、リスクアセットが増加したこと等から、前年比0.21%低下の9.10%となりました。

※金額は単位未満を切り捨てて表示しております。※預金には譲渡性預金を含みません。※単体自己資本比率(国内基準)は、銀行法14条の2の規定に基づく金融庁告示に定められた算式に基づき算出しております。※決算の詳細につきましては、きらやか銀行ホームページ (<http://www.kirayaka.co.jp/>) よりご覧いただけます。